

なかよし班活動（6月16日、23日）

全校586名を24班に分け、なかよし班の顔合わせと遊びを行いました。1年生から6年生が23～26名集まって一つの班になっています。初顔合わせの日には「みんながお互いの顔や名前を覚えられるように」と、誰でも簡単にできて、楽しめる遊びを6年生が企画・準備しました。どの班からも楽しそうな声が響きました。この1年間、異年齢の子どもたちで構成された班で、なかよし班遊び、なかよし班掃除、運動会などで交流を深めていきます。



薬物乱用防止教室（6月20日）

中丹東保健所の職員の方にお世話になり、高学年を対象にした薬物乱用防止教室を実施しました。当日は舞鶴地区保護司会会長様、更生保護女子会の皆さんにも参加していただき、「自分のことを大切に思ってくれる人と話をしよう。」「自分の将来の夢や目標を考えよう。」「自分を大切にしよう。」「自分に自信を持って断る勇気をもとう。」など、大切なことをたくさん学ぶことができました。また、7月12日と13日には舞鶴警察スクールガードリーダーの方にお世話になり、高学年を対象にして非行防止教室を実施しました。



PTA 資源回収（6月25日）

早朝より、『資源回収』をお世話になりありがとうございました。保護者・地域の皆様のご理解とご協力により、無事に終わることができました。また、地域の方から寄付もいただき、心から感謝申し上げます。皆様のおかげを持ちまして、目標の総収益金を達成する見込みとなりました。この収益金は、PTA特別会計として積み立て、今年の大雪で倒壊した藤棚の修理等に活かしていきたいと存じます。

PTA 救急法講習会（6月30日）

夏休みを前に、舞鶴東消防署救急隊員様を講師に迎え PTA 主催救急法講習会を行いました。心停止となった人を救命する際に最も大切な技術である胸骨圧迫（心臓マッサージ）の仕方について、模型を使用して胸骨への力の入れ具合や「もしもしかめよ」のリズムなどを確かめながら学びました。また AED（自動体外式除細動器）の操作方法も学び、子どもが水辺の事故にあった場合には人工呼吸が大切であることを教えていただきました。



5年生野外活動（7月6日、7日）

グリーンスポーツセンターで、5年生が野外活動を行いました。梅雨の時期でしたが、2日間とも天候に恵まれ、自然ビンゴ、ポイントラリー、カレー作り、キャンプファイヤー、星を見る会等、普段の生活ではできない体験を仲間とともにやり有意義な時間を過ごすことができました。リーダーを中心にして、自分たちで考えて行動しようという高学年らしい姿が立派でした。この経験を今後の学校生活に活かしてほしいと思います。



全校集会

毎月行われる全校集会は、集会委員会が企画・運営をします。全校による「はせやまんのうた」で始まり、集会委員がマイク無しで集会を進めています。内容は、年間計画に基づきながら、その時々学校の実態を考慮した児童会本部からの節目の提案、月々の学校行事に取り組む際のポイントを示す委員会活動の提起（掃除、食育、病気の予防等）など、全校で頑張ることを確認し、よりよい学校づくりを目指しています。

5月の節目の柱「全校のみんなと仲良くなろう」

6月の節目の柱「廊下は歩こう」

7月の節目の柱「みんなと仲良くなろう」

8,9月の節目の柱「忘れ物をなくそう」



チビッコソフトボール大会（7月2日）

PTA 本部役員、体育部、出場チーム監督・コーチ、地域委員、保護者のみなさん、その他たくさんの方々にお世話になり、チビッコソフトボール大会を新舞鶴小学校グラウンドにて実施しました。「浮島」「溝尻」「バイオレット軍団」「市場連合」の4チームがこれまでの練習の成果を発揮し、カー杯のプレーを見せてくれました。

優勝 「市場連合」
準優勝 「バイオレット軍団」
3位 「浮島」



ブックトーク（7月10日、11日、13日）

舞鶴東図書館、西図書館それぞれの図書館司書の方に来ていただき、2年生、4年生、6年生にブックトークをしていただきました。

巧みな話術と、ひとつのテーマでつなげられた物語の紹介に引き込まれました。「お話が楽しかった。」「読んでみたい本が見つかった。」など、読書への興味や関心が高まりました。



2年生川たんけん（7月13日）

2年生が与保呂川へ川探検に行きました。「こっちに魚おったで！」とお互いに声を掛け合ったり、大きめの石を裏返して生き物のいそうなところを探したりして、夢中で川に住む生き物たちを追いかけました。また、川に捨てられていたごみも一緒に拾い、魚たちが住みやすい、きれいな川にする優しい姿も見られました。

アルミ缶回収・ペットボトルキャップ回収

アルミ缶・ペットボトルキャップを回収しています。アルミ缶については業者に引き取っていただいて換金し、PTA 活動や児童会活動の資金として活用しています。また、ペットボトルキャップは、世界の子供たちが病気に負けないためのワクチンを接種する資金にするために役立てていただいています。保護者、地域の皆様のご協力をお願いします。

- ・ アルミ缶、ペットボトルキャップ共に洗ってください。
（シールが貼ってある場合は、はがしてください。）
- ・ アルミ缶は、体育館横の回収袋に入れてください。
- ・ ペットボトルキャップは、事務室か職員室まで届けてください。

